

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社ホームカーゴ	代表取締役社長	丸橋 雄一	東京都	物流関連事業（輸配送、荷役等）	https://www.homecargo.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2024年12月20日

（取組方針）

株式会社ホームカーゴは、「ホワイト物流」推進運動に賛同し、持続可能な物流の実現に向けた自主行動を以下の取組方針に基づいて推進します。

- 環境負荷の低減: 燃費効率の良い車両の導入や共同配送、モーダルシフトを推進し、CO2排出量の削減に努めます。
- 働きやすい職場環境の整備: ドライバーの労働時間管理を徹底し、休憩施設や福利厚生を充実させ、働きやすい環境を提供します。
- 安全運転の推進: 定期的な安全運転研修と車両の定期点検・整備を行い、安全な運行を維持します。
- 継続的な改善: PDCAサイクルを活用し、取組の効果を定期的に評価・改善します。

当社は、これらの取組方針に基づき、取引先や物流事業者等の関係者と協力し、持続可能な物流の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

（法令遵守への配慮）

株式会社ホームカーゴは、全ての事業活動において法令遵守を最優先とし、関連する法規制やガイドラインを厳守します。

これにより、安全で信頼性の高い物流サービスを提供し、社会的責任を果たしてまいります。

（契約内容の明確化・遵守）

株式会社ホームカーゴは、契約内容の明確化とその遵守を徹底し、取引先や物流事業者との信頼関係を強化します。

これにより、安全で効率的な物流サービスを提供し、持続可能な物流の実現に貢献してまいります。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	取引先や物流事業者との定期的な意見交換会を開催し、現場の課題や改善提案を共有します。意見交換会で出た改善提案を迅速に検討し、実現可能なものを積極的に採用します。物流の効率化を図るため、最新のデジタル技術やIoTを積極的に導入します。
2	A ⑤	幹線輸送部分と集荷配送部分の分離	幹線輸送には大型トラックやコンテナ車両を、集荷配送には小型トラックを導入し、適材適所で使用します。車両の稼働率を向上させ、燃料消費の削減を図り、輸送効率の向上により、CO2排出量の削減を目指します。
3	A ⑪	高速道路の利用	高速道路の利用により、交通渋滞の回避と燃料消費の削減を目指します。高速道路利用時の安全運転を徹底するため、ドライバーに対して定期的な安全運転研修を実施します。高速道路の利用により、信号待ちや停車が少ない運行を実現し、燃料消費の削減とCO2排出量の低減を目指します。
4	B ④	下請け取引の適正化	下請け業者との契約において、適正かつ明確な契約内容を締結します。下請け取引において、関係法令（下請法、労働基準法、独占禁止法など）を厳守し、下請け業者の権利を保護します。下請け業者への支払いについて、契約に基づき適時・適切に行い、支払い遅延や不当な減額を行わず、下請け業者の資金繰りを安定させます。
5	C ①	契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮	新規取引先の選定時には、法令遵守状況に関する適正評価を実施します。既存の取引先に対しても定期的な評価を行い、法令遵守の状況確認に努めます。運送契約書に法令遵守に関する条項を明記し、取引先の法令遵守を義務付けます。契約違反が発生した場合の対応策等を契約書に記載し、トラブルの未然防止を図ります。
6	D ①	荷役作業時の安全対策	荷役作業に関する安全作業マニュアルを策定し、手順や注意事項、緊急時の対応方法を全従業員に周知徹底します。荷役作業時に必要な安全装備（ヘルメット、安全靴、手袋、反射ベストなど）を導入し、従業員に着用を徹底させます。事故や災害が発生した場合には、迅速に対応し、原因究明と再発防止策を講じます。従業員の健康状態を定期的にチェックし、健康状態に応じた作業配置や休息を確保し、無理な作業を避けさせます。
7	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	異常気象（台風、大雨、大雪、猛暑等）や自然災害（地震、津波等）発生時の運行中止・中断基準を策定します。気象情報や災害情報をリアルタイムで収集し、関係者と迅速に共有する体制を構築します。異常気象時や災害発生時にも持続可能な物流を実現するため、安全管理とリスク対策を強化します。
8	F ①	独自の取組	自社の物流施設の出荷時間、納品時間を調整することでアイドリングタイムを削減し、ドライバーの拘束時間の短縮、輸送効率の向上につなげます。
PR欄			株式会社ホームカーゴは、物流業界の未来を見据えた「ホワイト物流」推進運動に賛同し、持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言を行います。当社は、環境保護、働きやすい職場環境の整備、安全運転の推進、物流の効率化、地域社会との共生、透明性の確保と情報共有、そして継続的な改善を目指し、持続可能な物流の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。